

5000人態勢で会場運営

改善重ね、システム完成

「到着から終わるまで30分 付けのいすに自由に座ったためかからなかった」。大館市のニプロハチ公ドームで1日最大7500人規模で行われた新型コロナウイルスワクチン集団接種。13の接種ブースで1時間当たり70人ペースで進め、会場を後にする市民は、そのスムーズな流れに驚きながら感想を語った。

「到着した市民は受け 最初は「毎回、職員が夜10時ま

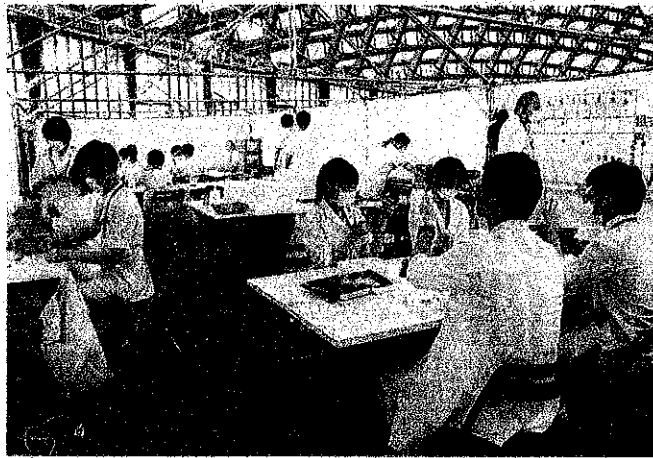
大館市コロナワクチン

ドーム接種の舞台裏

中

毎回、県薬剤師会大館北秋田支部や市内病院の薬剤師、薬局の事務から25人が参加。

使用した来フアイサー社製のワクチンは保管温度など管理が難しく、高橋敦志部長は「安全に間違いないでできる方法をみんなで作った」と話



ワクチンの調整作業をする薬剤師。右側のホワイトボードで各ブースへの配送量を確認した(ニプロハチ公ドーム)

「安全に間違いないでできる方法をみんなで作った」と話

「安全に間違いないでできる方法をみんなで作った」と話

「安全に間違いないでできる方法をみんなで作った」と話